

4月26日（金）、ヌーヴェル赤羽台に URがプロデュースする多機能型コミュニティ拠点「Hintmation」がオープン ～なんでもない日に、世界が広がるきっかけを。～

独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）は、ヌーヴェル赤羽台（東京都北区）の15号棟1階に、コミュニティ活動の拠点「Hintmation」（ヒントメーション）を、2024年4月26日（金）にオープンします。

UR都市機構は、Hintmationを通して、多様なヒト・モノ・コトに触れる機会を日常的に創出し、団地暮らしに新たな楽しみをもたらすとともに、ゆるやかに人と人がつながり支えあう関係づくりを目指します。

1 Hintmation（ヒントメーション）について

■ロゴ

Hintmation

「Hintmation」とは、Hint（ヒント）と information（情報・知識・案内所）の造語です。団地や地域にお住まいのみなさまが、散歩や外出のついでに気軽に立ち寄って赤羽台での暮らしを楽しむヒントが得られる場所になるようにとの思いを込めています。



■基本理念

なんでもない日に、世界が広がるきっかけを。

Hintmation は、UR都市機構が新たにプロデュースする多機能型のコミュニティ拠点です。ヌーヴェル赤羽台をフィールドとした地域活動のサポートや、様々なコミュニティイベント情報を発信するとともに、団地や地域にお住いの皆さまが気軽に立ち寄れる日常スポットとなることを目指し、赤羽台エリアの“ゆるやかに人と人がつながる暮らし”のハブとして展開していきます。

2 目的・背景

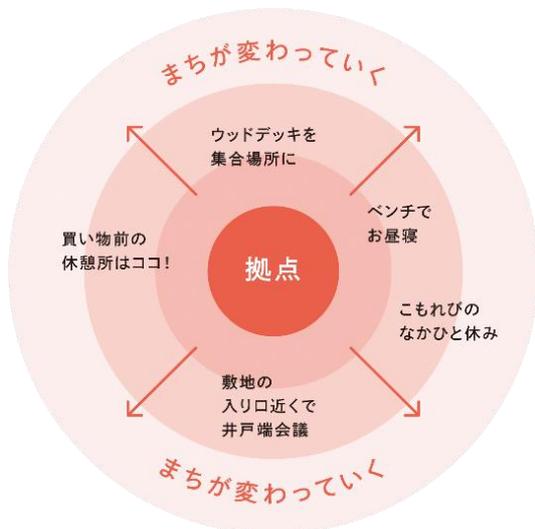
■ヌーヴェル赤羽台で目指す“ゆるやかに人と人がつながる暮らし”

近年都市部では、地域コミュニティの希薄化により、高齢者だけでなく若年層、子育て層も含めた孤立化が社会問題となっています。

赤羽台団地（1962 年建設）の歴史を引き継ぐヌーヴェル赤羽台には、幅広い年代の入居者、東洋大学の学生、近隣の方々など多様な人が行き交っていますが、コロナ禍の影響もありヌーヴェル赤羽台でも同様に、世代間の交流や地域活動の機会が減少しています。

こうした背景を踏まえ、UR都市機構、東洋大学福祉社会デザイン学部、株式会社URコミュニティ、日本総合住生活株式会社の4者（以下「共同研究4者」）で協定を締結し、共同研究を立ち上げることで、持続可能なコミュニティ形成とその拠点づくりについて検討を進めてきました。その結果、様々な世代がゆるやかに出会える機会を日常的に生み出す機能を団地に組み込むことが必要であると考え、Hintmation の構想に至りました。

共同研究4者は、共同研究パートナーの株式会社Yuinchu ならびに地域関係者とも連携しながら様々な企画を実践し、持続的なコミュニティのあり方を検証していきます。



3 Hintmation の設備・機能

■HINT COUNTER・HINT BOARD

Hintmation に常駐し、ふとした日常会話から暮らしの楽しみを導くのは Hintmation スタッフ（愛称ヒントさん）。ヒントさんの役割は、共同研究4者の一員の株式会社URコミュニティが担います。「団地でやってみたい」その思いを応援し、はじめの一歩に寄りそうヒントさんは、シェアスペースや、集会所、広場など豊かな団地環境をもっと使いこなすヒントを一緒に考え、提案します。Hintmation 独自の企画としても年間を通じてワークショップやイベントを行い、情報の発信も行います。同じく共同研究4者の一員の東洋大学は学生発案のワークショップの実施、Hintmation がもたらす効果を通してアカデミックな視点から Hintmation を支えます。

：株式会社URコミュニティ <https://www.ur-cm.co.jp/>

：東洋大学福祉社会デザイン学部 <https://www.toyo.ac.jp/academics/wsd/>

■SWITCH STAND AKABANE・MEET ROOM

SWITCH STAND AKABANE では、多彩なコミュニケーションサービスを展開する株式会社 Yuinchu が、テイクアウトも可能なランチボックスやコーヒー、クラフトビールなどを提供します。また厨房で出た生ごみを活用する「リサイクルコンポストと菜園プロジェクト」の実施、ポップアップショップ出店などを希望する企業のコーディネーターや MEET ROOM（シェアスペース）の運営により、ヒントさんとともに、団地で過ごす楽しみを広げていきます。そして共同研究 4 者の一員である日本総合住生活株式会社は、同社団地キッチン田島で醸造したクラフトビールの提供、同社コミュニティ施設と連携した企画の実施等でサポートします。

：株式会社 Yuinchu（ユインチュ） <https://yuinchu.com/>

：日本総合住生活株式会社 https://www.js-net.co.jp/business/new_business/

4 開設時間等

- ・オープン日 2024 年 4 月 26 日（金）
- ・開設時間 10 時半～18 時（Hint Counter10 時半～17 時）
- ・定休日 日・月・祝日
- ・所在 東京都北区赤羽台 2 丁目 1 15 号棟 1 階
- ・概要 座席約 30 席、駐輪スペース
車椅子・ベビーカーの方もお気軽にお越しいただけます。
- ・HP <https://www.ur-net.go.jp/east/action/akabanedai/index.html?channel=main>



【お問い合わせ先】

◆UR 都市機構 東日本賃貸住宅本部

ストック事業推進部 事業第 1 課 （電話）03-5323-2210

総務部 総務課 報道担当 （電話）03-5323-2555

<本件が取り組む SDG s >



<UR 都市機構について>

UR 都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955 年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。 <https://www.ur-net.go.jp/>

